

# 1 F 2 F 緊急時演習 エビデンス資料

---



# No. 5 EAL該当予想時刻の記載遅れ (2/5)

## 事実確認

「目標設定会議COP」のEAL (SE31, GE31) 該当予想時刻については「重大な局面シート」に、計画班が記載した予測値を転記する運用となっている。

しかし、「目標設定会議COP」のEAL (SE31, GE31) 該当予想時刻の記載がなされていなかった。

### 目標設定会議COP

### 重大な局面シート

評価時刻	No.6露出 (A131)	No.4露出 (S.F31)	No.2露出 (G.E31)	サイフォンレーク (デノゲ-下階)
注水なし評価	既に到達	10/7 14:20 既: 0d 0h 29m	10/7 14:50 既: 0d 0h 59m	10/7 15:52 既: 0d 2h 02m
注水あり評価				
注水遅れみ評価				

# No. 5 EAL該当予想時刻の記載遅れ (3/5)

## 原因分析 1. 転記にかける時間の不足

今回の事象においては事故進展が速いことから、早期の目標の設定（全体目標、戦術、戦略）および共有を目的とし、当該箇所を優先的に入力していたこと、および、状況の変化が速いことから、絶えず目標の変更を実施した結果、当該箇所の入力が後回しとなった。

2F		DRAFT		2022/10/7 14:00								
本部長	復旧統括	EAL	AL	13:12 AL地震 13:51 1号機AL31	2F状態	警戒事態						
			SE		安全	13:10地震 福葉・富岡・大熊・双葉 震度6強 津波なし						
			GE		保安							
					情報							
現状	外部電源	富岡線1L	x	富岡線2L	x	岩井戸線1L	x	岩井戸線2L	x			
	SFP	号機	1号機		2号機		3号機		4号機			
		冷却状態	x									
		温度	28.0	°C					27.7	°C		
		スロッシング	有						有			
		水位変化量								m3/h		
	DSP	SFP	ウエル側					SFP	ウエル側			
	D/G	A/B/H							x			
	復旧優先											
	評価 (進展予測)	SFP温度65°C到達時刻		FPCポンプトリップ時刻	13:10	SFP温度65°C到達時刻		FPCポンプトリップ時刻	13:10	SFP温度65°C到達時刻		FPCポンプトリップ時刻
	SE31到達予想時刻		SE31到達予想時刻		SE31到達予想時刻		SE31到達予想時刻		SE31到達予想時刻		SE31到達予想時刻	
目標(全体)	1号機 SFP水位回復、所内電源復旧											
各プラントの目標	SFP水位回復、所内電源復旧					SFP水位回復、所内電源復旧						
戦略	事故モードF					事故モードF						
SFP注水戦術	順位	号機	注水戦術	注水量	完了時間	電源戦術	完了時間	電源戦術	完了時間			
	(1)	1号機	②-A【CST→MUWCポンプ(1号(C)2号(B))→スキマ補給→SFP】MUWC系によるスキマサージタンク補給ラインからSFP注水(40.7m)	40.7	目標 実績 13:35	(1)	1号機	①-A D/G(2B)→M/C 2D→M/C1SB-2→M/C 1D	目標 実績 13:50			
	(2)	1号機	②-C【ろ過水タンク→防火水槽→消防車→FP-MUWC連絡ライン→スキマ補給→SFP】消防車からFP-MUWC連絡ラインによるスキマサージタンク補給ラインからSFP注水(30m)	30	目標 実績 -	(2)			目標 実績 -			
	(3)	1号機	②-D【防火水槽→消防車→FP-MUWC連絡ライン→スキマサージタンク→SFP】防火水槽から消防車による消火ラインからのSFP補給(30m)	30	目標 実績 -	(3)			目標 実績 -			
	SFP止水戦術	順位	号機	止水戦術	完了時間	火災対応	火災対応時刻					
		(1)	1号機	①-2 SFP注入ライン逆止弁の打診(オペフロ以外)	目標 実績 -	13:30 D/G4Bトリップ、火報発報	消火開始時刻					
(2)		1号機	③ FPC F/D隔離	目標 実績 -	13:33当直員が火災を発見、初期消火失敗	火災制圧完了時刻						
(3)		1号機	④-2 FPC 手動弁閉(R/B 4階Hx室)	目標 実績 -	当直長が公設消防へ連絡→対応できない旨の連絡有り 自衛消防隊出動	鎮火確認時刻						
						消火開始時刻						
						消火完了時刻						

EAL到達予想時刻記載箇所  
 ・1400時点では該当予想時刻なし  
 ・1445時点でGE31該当予測時刻の記入あり

優先入力を行った箇所  
 (全体目標、戦術、戦略)



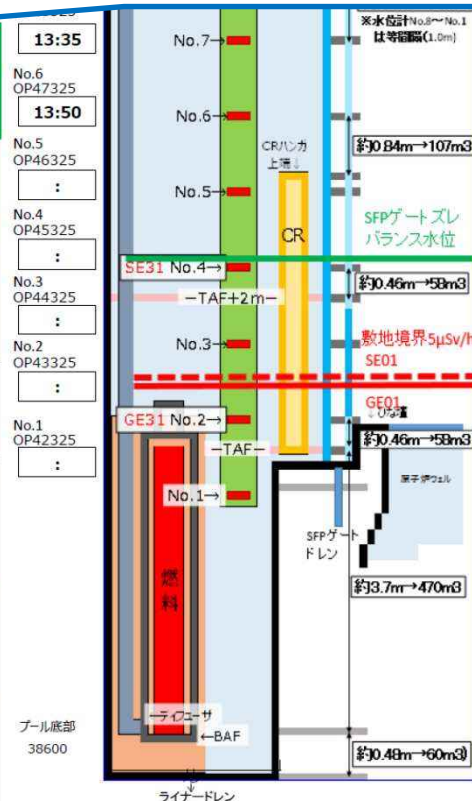
# No. 5 EAL該当予想時刻の記載遅れ (4/5)

原因分析2. EAL到達予想時刻は「重大な局面シート」で共有することから後回しとなった  
 現行ルールでは、事故進展予測については、「重大な局面シート」で評価および共有する運用  
 となっていることから「目標設定会議COP」への入力が後回しになった。

2F 福島第二原子力発電所 1号機 重大な局面シート <SFP水位低下> 2022/10/7 13:54 現在

スロッシング 有	漏えい量 549 m <sup>3</sup> /h 漏えいあり	SFPへの注水量 0 m <sup>3</sup> /h	SFP水位変化量 508 m <sup>3</sup> /h → 15.00 min 下降中 No.7~No.6より		参考、燃料破損 *空気冷却を想定しない場合
[評価時刻] 10/7 13:50	No.6露出 (A I 31)	No.4露出 (S F 31)	No.2露出 (G F 31)		
<b>注水なし評価</b> SFPへの注水手段が無いとした場合	既に到達	10/7 14:20 あと 0d 0h 29m	10/7 14:50 あと 0d 0h 59m	10/7 15:52 あと 0d 2h 02m	
<b>注水あり評価</b> SFPに注水手段で注水できている場合	注水手段				
<b>注水見込み評価</b> SFPに注水手段(見込)で注水できるとした場合	注水手段				
線量 事前評価	S F P 近傍	130 ミリ Sv/h	13 Sv/h	780 Sv/h	3500 Sv/h
	可搬車両 配置17	0.91 マイクロ Sv/h	95 マイクロ Sv/h	5.7 ミリ Sv/h	26 ミリ Sv/h
	MP7 (敷地境界)	0.006 マイクロ Sv/h	0.63 マイクロ Sv/h	37 マイクロ Sv/h	170 マイクロ Sv/h
戦術	冷却戦術		定格流量	完了時刻(予定)	完了時刻(実績)
	①	②-A CST→MUWCポンプ(C)→スキマー補給	41m <sup>3</sup> /h	10/7 13:35	10/7 13:35
	②	① CST→FPMUWポンプ	125m <sup>3</sup> /h	10/7 13:50	
	③	②-C ろ過水タンク→防火水槽→消防車→FP-MUWC連絡ライン→スキマーサージタンク	30m <sup>3</sup> /h	確認中	
	電源戦術			完了時刻(予定)	完了時刻(実績)
	①	①-A D/G (2B)→M/C 2D→M/C1SB-2→M/C 1D		10/7 13:50	10/7 13:50
	②				
	③				
	止水手段			完了時刻(予定)	完了時刻(実績)
	①	①-2 S F P 注入ライン逆止弁の打診 (オペフロ以外)		確認中	
②	③ F P C F/D隔離		確認中		
③	③-2 F P C 手動弁閉 (R/B 4階H x室)		確認中		

1358時点でSE・GE31該当予測時刻の記入あり





# No. 6 1 F 通報文のMP番号の抜け・誤り (1/7)

## 通報実績と問題点

<通報実績>

<問題点>

通報No	判断時刻	通報時刻	通報の種類
1報	13:18	13:23	警戒事態該当事象発生連絡 AL地震
2報	-	13:37	応急措置の概要
3報	-	13:56	応急措置の概要
4報	-	14:26	応急措置の概要
5報	14:13	14:29	警戒事態該当事象発生連絡 AL地震
6報	14:40	14:50	警戒事態該当事象発生連絡 6号機AL31
7報	-	14:52	応急措置の概要
8報	14:45	14:55	警戒事態該当事象発生連絡 5号機AL31
9報	-	15:15	応急措置の概要
10報	15:08	15:21	特定事象発生通報 6号機SE31
11報	-	15:38	応急措置の概要
12報	15:36	15:47	特定事象発生通報 6号機GE31
13報	-	16:01	応急措置の概要
14報	-	16:27	【第6報の訂正報】 6号機AL31
15報	-	16:27	【第8報の訂正報】 5号機AL31
16報	-	16:27	【第10報の訂正報】 6号機SE31
17報	-	16:27	【第12報の訂正報】 6号機GE31
18報	-	16:30	応急措置の概要

【第6報】  
モニタリングポスト番号の記載漏れ

【第8報】  
モニタリングポスト番号の記載漏れ

【第10報】  
モニタリングポスト番号の記載漏れ

【第12報】  
モニタリングポスト番号の記載誤り



# No. 6 1 F 通報文のMP番号の抜け・誤り (2/7)

## モニタリングポスト番号の記載漏れ (第6報、第8報、第10報)

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

**訓練**

様式 No. 1

警戒事態発生通報 (第 6 報)

2022年10月7日14時50分

原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

警戒事態発生通報

通報者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所  
福島第一原子力発電所

連絡先 0240-30-9301

警戒事態発生通報の発生について、原子力災害対策指針及び福島第一原子力発電所原子力事業者防災業務計画に定めるところに基づき連絡します。

原子力事業所の名称及び場所 福島第一原子力発電所  
福島県双葉郡大熊町大字茨字北原2-2

警戒事態発生通報の発生箇所 福島第一原子力発電所 6号機

警戒事態発生通報の発生時刻 2022年10月7日14時40分 (24時間表示)

発生した警戒事態発生通報の概要

警戒事態発生通報の種類

■AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ  
その他 ( )  
□ 所在市町村で震度6弱以上の地震発生  
□ 所在市町村沿岸を含む津波予報区で大津波警報発表  
□ 原子力規制委員会又は原子力規制庁が警戒事態と判断した事象

想定される原因 調査中、故障、誤操作(漏えい)、火災、爆発、地震、その他 ( )

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況、主な施設・設備の故障等

発生前 冷温停止供給・燃料取出後  
発生後 状態継続  
非気密モニタの指示値  
確認中(変化なし)・変化あり ( cps ) ( cps )  
モニタリングポストの指示値  
確認中・変化なし(変化あり)(最大値:1.009  $\mu\text{Sv/h}$ →1.011  $\mu\text{Sv/h}$  No. )  
放射性物質連続ガスモニタ 異常なし

その他警戒事態発生通報の把握に参考となる情報

6号機使用済燃料プールの水位低下に伴い、使用済燃料プールの水位が「燃料頂部から上方4m」まで水位が低下したことからAL31、「使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ」に該当すると判断した。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

記載漏れ箇所

## モニタリングポスト番号の記載誤り (第12報)

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

**訓練**

様式 No. 1

特定事象発生通報 (原子炉施設) (第 12 報)

2022年10月7日15時47分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第10条通報

通報者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所  
福島第一原子力発電所

連絡先 0240-30-9301

特定事象の発生について、原子力災害対策特別指針第10条第1項の規定に基づき連絡します。

原子力事業所の名称及び場所 福島第一原子力発電所  
福島県双葉郡大熊町大字茨字北原2-2

特定事象の発生箇所 福島第一原子力発電所 6号機

特定事象の発生時刻 2022年10月7日15時46分。(24時間表示)

発生した特定事象の概要

特定事象の種類

限平方差計測器の検出異常(注)による  
\*□GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇  
\*□GE02-SR02 露点検出器での放射線計測器の故障  
\*□GE03-SR03 露点検出器での放射線計測器の故障  
\*□GE04 放射線計測器の検出異常による放射線計測器の故障  
\*□GE05 放射線計測器の検出異常による放射線計測器の故障  
\*□GE06 遮断内(原子炉外)での露点検出  
\*■GE08 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出  
\*□GE05 住民の避難を要する必要がある事象発生

想定される原因 調査中、故障、誤操作(漏えい)、火災、爆発、地震、その他 ( )  
原子炉の運転状態  
発生前 冷温停止供給・燃料取出後  
発生後 状態継続  
非気密モニタの指示値  
確認中(変化なし)・変化あり ( cps ) ( cps )  
モニタリングポストの指示値  
確認中・変化なし(変化あり)(最大値:1.061  $\mu\text{Sv/h}$ →1.105  $\mu\text{Sv/h}$  No. )  
放射性物質連続ガスモニタ 異常なし

その他特定事象の把握に参考となる情報

6号機 使用済燃料プールについて、「燃料頂部」まで水位が低下したことからAL31「使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出」と判断した。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

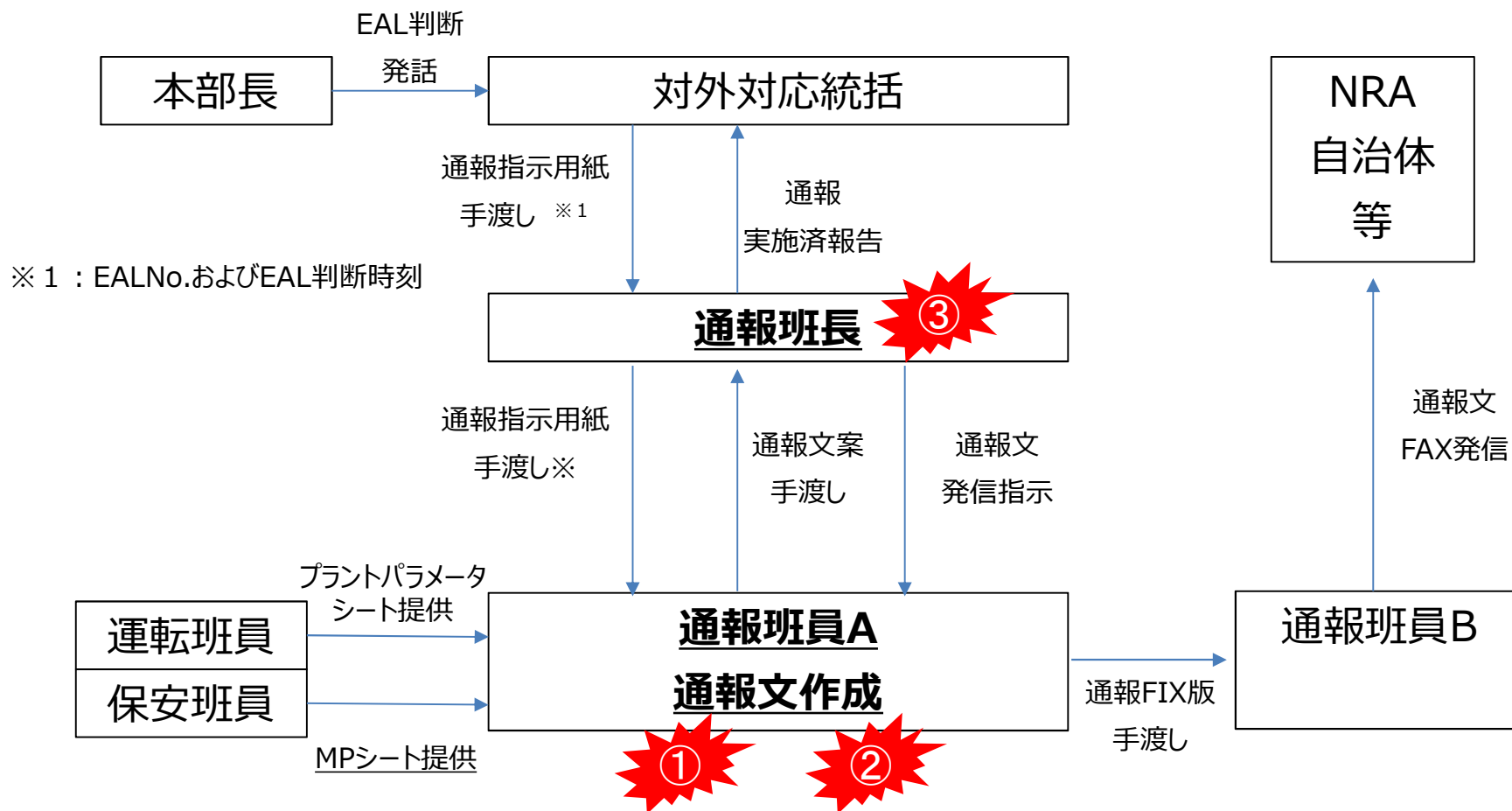
記載誤り箇所

正: No.4  
誤: No.3



# No. 6 1 F 通報文のMP番号の抜け・誤り (3/7)

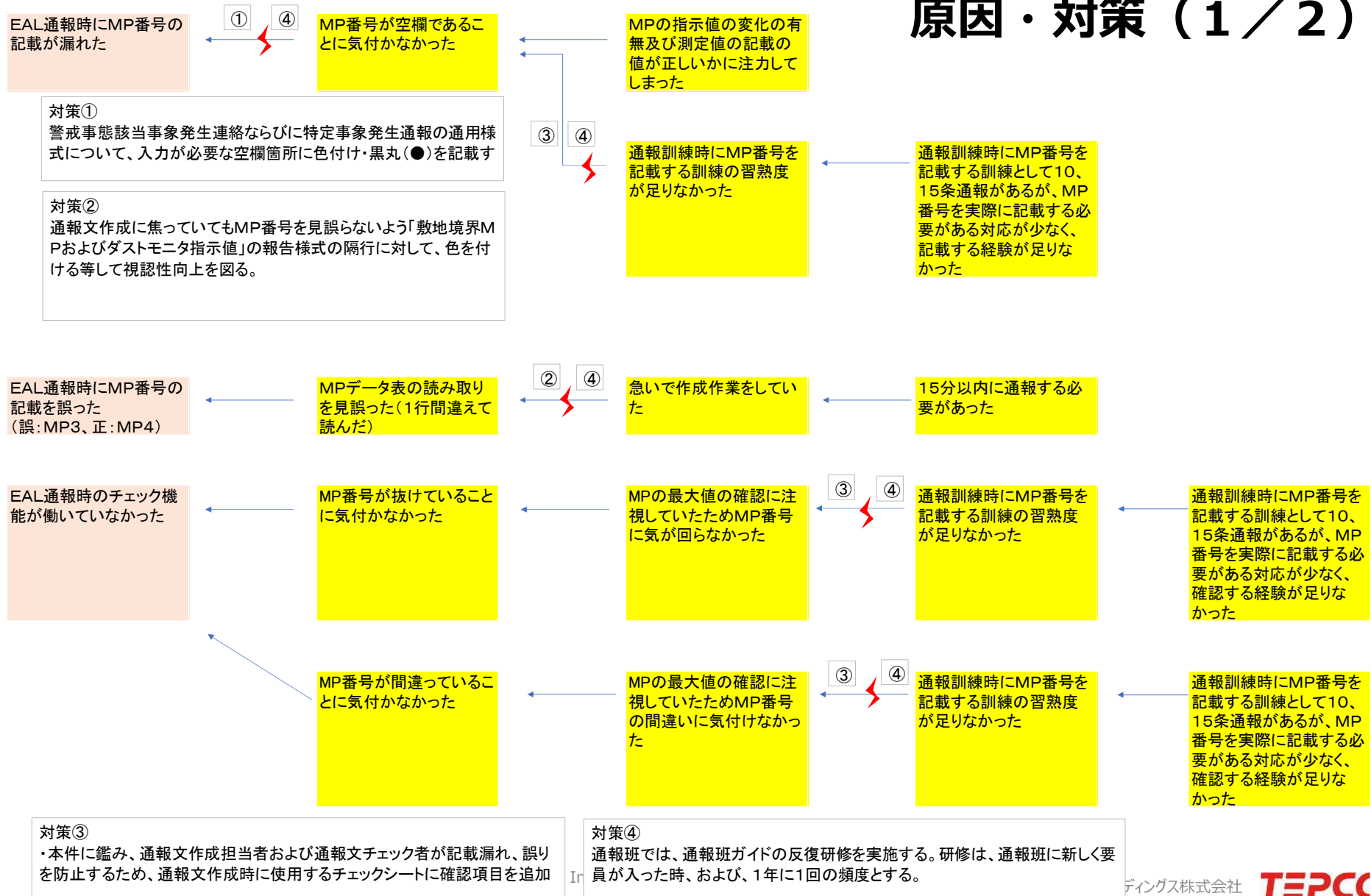
## 特定事象通報作成の流れ



- ①MP番号の記載漏れ
- ②最大値MP番号の記載誤り
- ③チェック機能が働いていなかった

# No. 6 1 F 通報文のMP番号の抜け・誤り (4/7)

## 原因・対策 (1/2)



## No.6 1 F 通報文のMP番号の抜け・誤り（5/7）

### 原因・対策（2/2）

#### <対策①>

警戒事態該当事象発生連絡ならびに特定事象発生通報の通用様式について、入力が必要な空欄箇所に色付け・黒丸（●）を記載する等し、必要な記載箇所の視認性向上を図る。

#### <対策②>

通報文作成に焦っていてもMP番号を見誤らないよう「敷地境界MPおよびダストモニタ指示値」の報告様式の隔行に対して、色を付ける等して視認性向上を図る。

#### <対策③>

・本件に鑑み、通報文作成担当者および通報文チェック者が記載漏れ、誤りを防止するため、通報文作成時に使用するチェックシートに確認項目を追加し、通報班のガイドに反映する。

#### <対策④ ※2>

通報班では、通報班ガイドの反復研修を実施する。研修は、通報班に新しく要員が入った時、および、1年に1回の頻度とする。

※2：既に実施中であり、研修頻度をガイドに記載するもの

# No. 6 1 F 通報文のMP番号の抜け・誤り (6/7)

## 対策後のイメージ(1/2)

<対策前>

<対策後>

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所		1/1																
特定事象発生通報 (原子炉施設) (第 報)																		
内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿		年 月 日 時 分																
第10条通報	通報者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所 福島第一原子力発電所																	
連絡先																		
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。																		
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字大沢字北原2-2																	
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所 汚機																	
特定事象の発生時刻	年 月 日 時 分 (24時間表示)																	
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇</td> <td><input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失</td> <td><input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常</td> </tr> </table> <p>(注記: *は電離放射線障害防止特別法第7条の2第2項に該当する事象を示す)</p>	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇	<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失	<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失	<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常	<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常
	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇																
<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常																	
<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常																	
<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常																	
<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常																	
<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常																	
<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失	<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失																	
<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常	<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常																	
想定される原因	調査中、故障、誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、その他 ( )																	
検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況、主な施設・設備の状況等	<p>原子炉の運転状態</p> <p>発生時 高圧停止状態—燃料取扱後</p> <p>発生後 状態継続</p> <p>排気筒モニタの指示値</p> <p>確認中・変化なし・変化あり ( cps→ cps)</p> <p>モニタリングポストの指示値</p> <p>確認中・変化なし・変化あり (最大値: <math>\mu\text{Sv/h}</math>→ <math>\mu\text{Sv/h}</math>, Na )</p>																	
その他特定事象の把握に参考となる情報																		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所		1/1																
特定事象発生通報 (原子炉施設) (第 報)																		
内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿		年 月 日 時 分																
第10条通報	通報者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所 福島第一原子力発電所																	
連絡先																		
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。																		
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字大沢字北原2-2																	
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所 汚機																	
特定事象の発生時刻	年 月 日 時 分 (24時間表示)																	
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失</td> <td><input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常</td> <td><input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常</td> </tr> </table> <p>(注記: *は電離放射線障害防止特別法第7条の2第2項に該当する事象を示す)</p>	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失	<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失	<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常	<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常
	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE01 敷地境界付近の放射線量の異常																
<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE02・SE02 送電送電線路での放射線計測値の異常																	
<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常	<input type="checkbox"/> GE03・SE03 送電送電線路での放射線計測値の異常																	
<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE04 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常																	
<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE05 大気環境等による管理区域外の放射線量の異常																	
<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常	<input type="checkbox"/> GE06 施設内(原子炉外)の放射線量の異常																	
<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失	<input type="checkbox"/> SE31 使用済燃料貯蔵庫の冷却機能喪失																	
<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常	<input type="checkbox"/> SE55 防護設備の機能低下等による放射線量の異常																	
想定される原因	調査中、故障、誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、その他 ( )																	
検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況、主な施設・設備の状況等	<p>原子炉の運転状態</p> <p>発生時 高圧停止状態—燃料取扱後</p> <p>発生後 状態継続</p> <p>排気筒モニタの指示値</p> <p>確認中・変化なし・変化あり ( cps→ cps)</p> <p>モニタリングポストの指示値</p> <p>確認中・変化なし・変化あり (最大値: <math>\mu\text{Sv/h}</math>→ <math>\mu\text{Sv/h}</math>, Na●)</p>																	
その他特定事象の把握に参考となる情報																		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。





# No. 6 1 F 通報文のMP番号の抜け・誤り (7/7)

## 対策後のイメージ(2/2)

<対策前>

<対策後>

**敷地境界MPおよびダストモニタ指示値  
福島第一原子力発電所(10月7日)  
気象およびMP放射線量率**

13時50分	気象	14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分
W	風向(10m高)	W	←	←	←	←	←
1.0 m/s	風速(10m高)	1.0 m/s	←	←	←	←	←
D	大気安定度	D	←	←	←	←	←

		指示値(μSv/h)					
13時50分	放射線量率	14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分
0.584	MP-1	0.584	←	←	←	0.585	←
0.836	MP-2	0.836	←	←	←	←	0.837
0.532	MP-3	0.532	←	←	←	0.533	←
1.009	MP-4	1.009	←	←	←	1.011	1.013
0.717	MP-5	0.717	←	←	←	←	0.718
0.341	MP-6	0.341	←	←	←	←	0.342
0.589	MP-7	0.589	←	←	←	←	0.590
0.555	MP-8	0.555	←	←	←	←	←
<0.01	西門(中性子)	<0.01	←	←	←	←	←

備考 10分前の値と同じ場合は「←」と表示する。

**MP可搬型ダストモニタ**

		指示値(Bq/cm <sup>3</sup> )					
13時50分	ダスト濃度	14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分
1.00E-06	MP-1	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-2	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-3	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-4	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-5	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-6	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-7	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-8	1.00E-06	←	←	←	←	←

備考 10分前の値と同じ場合は「←」と表示する。

**敷地境界MPおよびダストモニタ指示値  
福島第一原子力発電所(10月7日)  
気象およびMP放射線量率**

13時50分	気象	14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分
W	風向(10m高)	W	←	←	←	←	←
1.0 m/s	風速(10m高)	1.0 m/s	←	←	←	←	←
D	大気安定度	D	←	←	←	←	←

		指示値(μSv/h)					
13時50分	放射線量率	14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分
0.584	MP-1	0.584	←	←	←	0.585	←
0.836	MP-2	0.836	←	←	←	←	0.837
0.532	MP-3	0.532	←	←	←	0.533	←
1.009	MP-4	1.009	←	←	←	1.011	1.013
0.717	MP-5	0.717	←	←	←	←	0.718
0.341	MP-6	0.341	←	←	←	←	0.342
0.589	MP-7	0.589	←	←	←	←	0.590
0.555	MP-8	0.555	←	←	←	←	←
<0.01	西門(中性子)	<0.01	←	←	←	←	←

備考 10分前の値と同じ場合は「←」と表示する。

**MP可搬型ダストモニタ**

		指示値(Bq/cm <sup>3</sup> )					
13時50分	ダスト濃度	14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分
1.00E-06	MP-1	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-2	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-3	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-4	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-5	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-6	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-7	1.00E-06	←	←	←	←	←
1.00E-06	MP-8	1.00E-06	←	←	←	←	←

備考 10分前の値と同じ場合は「←」と表示する。

# No. 7 特定事象発生通報の記載要領について (1/2)

## 1F 記載欄外の上段中央に「第15条」

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

**第15条** 訓練 1/1

特定事象発生通報 (原子炉施設) (第 11 報)

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長, 殿  
通報者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理  
連絡先 0240-30-9301

特定事象の発生について, 原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。

原子力事業所の名称及び場所 福島第一原子力発電所  
特定事象の発生箇所 福島県双葉郡大熊町大字赤沢字北原2-2  
特定事象の発生時刻 2022年10月7日15時36分 (24時間表示)

特定事象の種類

*□GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇	*□GE02 SE02 通常放出経路での気体放射	*□GE03 SE03 通常放出経路での液体放射	*□GE04 大気爆発等による管理区域外での放射
*□SE04 大気爆発等による管理区域外での放射線の放出	*□GE05 大気爆発等による管理区域外での放射	*□GE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出
*□SE05 大気爆発等による管理区域外での放射線の放出	*□GE05 大気爆発等による管理区域外での放射	*□GE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出
*□SE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出	*□GE55 住民の避難を開始する必要がある事象発生
*□SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出	*□GE55 住民の避難を開始する必要がある事象発生	
*□SE55 防護措置の準備及び一部実施が完了した事象発生	*□GE55 住民の避難を開始する必要がある事象発生		

(注記: \*は電離放射線障害防止規則第7条の2第2項に該当する事象を示す)

想定される原因 調査中, 故障, 誤操作(漏えい), 火災, 爆発, 地震, その他( )

原子炉の運転状態

発生した特定事象の概要

検出された放射線量の状況, 検出された放射性物質の状況, 主な施設・設備の状態等

排気筒モニタの指示値  
確認中・変化なし・変化あり ( cps → cps )

モニタリングポストの指示値  
確認中・変化なし・変化あり (最大値: 1.061 μSv/h → 1.105 μSv/h, Na3 )

敷地境界連続ダストモニタ 異常なし

その他特定事象の把握に参考となる情報

6号機 使用済燃料プールについて、「燃料頂部」まで水位が低下したことから GE31「使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出」と判断した。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

「第15条通報」は正しい用語ではない。

事業者防災業務計画に定めた様式を改変(見え消し)

## 2F 記載欄内の「第10条通報」の記載を見え消して「第15条通報」

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第二原子力発電所

訓練 外線FAX使用可

特定事象発生通報 (原子炉施設) (第 11 報)

2022年10月7日

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 檜草町長, 富岡町長, 殿  
通報者名 原子力防災管理者  
連絡先 0240-25-4111(代)

特定事象の発生について, 原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。

原子力事業所の名称及び場所 福島第二原子力発電所  
特定事象の発生箇所 福島県双葉郡檜草町大字渡倉字小浜作12  
特定事象の発生時刻 2022年10月7日 14時59分 (24時間表示)

特定事象の種類

*□GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇	*□GE02 SE02 通常放出経路での気体放射	*□GE03 SE03 通常放出経路での液体放射	*□GE04 大気爆発等による管理区域外での放射
*□SE04 大気爆発等による管理区域外での放射線の放出	*□GE05 大気爆発等による管理区域外での放射	*□GE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出
*□SE05 大気爆発等による管理区域外での放射線の放出	*□GE05 大気爆発等による管理区域外での放射	*□GE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出
*□SE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE06 施設内(原子炉外)での廃棄物の取扱い	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出	*□GE55 住民の避難を開始する必要がある事象発生
*□SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失	*□GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出	*□GE55 住民の避難を開始する必要がある事象発生	
*□SE55 防護措置の準備及び一部実施が完了した事象発生	*□GE55 住民の避難を開始する必要がある事象発生		

(注記: \*は電離放射線障害防止規則第7条の2第2項に該当する事象を示す)

想定される原因 調査中, 故障, 誤操作(漏えい), 火災, 爆発, 地震, その他( )

原子炉の運転状態

発生した特定事象の概要

検出された放射線量の状況, 検出された放射性物質の状況, 主な施設・設備の状態等

排気筒モニタの指示値  
確認中・変化なし・変化あり ( cps → cps )

SGTSモニタの指示値  
確認中・変化なし・変化あり ( cps → cps )

モニタリングポストの指示値  
確認中・変化なし・変化あり (最大値: 1.20nGy/h → 57800nGy/h, MPNo. 7 )

その他特定事象の把握に参考となる情報

10月7日 14時22分 1号機 使用済燃料プール水位計 No.4 検出(使用済燃料貯蔵槽の水位が燃料貯蔵槽全体の容量(約100万リットル)の水位まで低下)

14時23分 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出に該当と判断

14時25分 使用済燃料プール水位計 No.5 検出(使用済燃料貯蔵槽の水位が燃料貯蔵槽全体の容量(約100万リットル)の水位まで低下)

14時25分 1号機 使用済燃料プール水位計 No.5 検出(使用済燃料貯蔵槽の水位が燃料貯蔵槽全体の容量(約100万リットル)の水位まで低下)

14時25分 第二次緊急時態勢発生

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

・上記の連絡内容について、準備が整い次第プレス公表(報道機関に資料配付)を行います。

# No. 7 特定事象発生通報の記載要領について (2/2)

KK

記載欄外の左上部に「特定事象(GE)」

欄外に記載しているので問題なし

2019年の山形沖地震における・通報FAXの誤記事案を受けて、記載内容を見直した際に、地元自治体からコメントがあり、左上にある「特定事象」の表示を設けるようにした。

東京電力ホールディングス株式会社 柏崎刈羽原子力発電所		発信時刻 16時22分	訓練用
特定事象 (GE)		訂正 資料訂正	送信枚数 (1/2)
特定事象発生通報 (原子炉施設)		38報 (第3報)	
2022年 2月 4日			
内閣総理大臣、原子力規制委員会、新潟県知事、柏崎市長、刈羽村長、関係知事市町村長 殿			
第10条通報		連絡先 0257-45-3131	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。			
原子力事業所の名称及び場所	柏崎刈羽原子力発電所 新潟県柏崎市青山町16番地4-6		
特定事象の発生箇所	柏崎刈羽原子力発電所 7号機		
特定事象の発生時刻	2022年 2月 4日 15時 31分 (24時間表示)		
特定事象の種類	<input type="checkbox"/> GE01 放射性物質の放射線量の上昇 <input type="checkbox"/> GE02 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE03 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE04 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE05 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE06 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE07 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE08 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE09 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE10 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE11 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE12 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE13 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE14 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE15 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE16 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE17 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE18 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE19 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE20 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE21 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE22 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE23 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE24 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE25 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE26 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE27 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE28 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE29 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE30 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE31 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE32 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE33 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE34 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE35 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE36 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE37 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE38 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE39 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE40 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE41 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE42 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE43 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE44 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE45 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE46 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE47 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE48 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE49 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE50 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE51 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE52 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE53 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE54 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE55 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE56 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE57 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE58 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE59 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE60 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE61 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE62 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE63 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE64 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE65 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE66 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE67 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE68 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE69 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE70 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE71 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE72 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE73 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE74 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE75 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE76 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE77 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE78 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE79 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE80 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE81 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE82 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE83 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE84 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE85 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE86 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE87 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE88 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE89 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE90 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE91 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE92 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE93 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE94 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE95 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE96 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE97 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE98 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE99 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE00 放射性物質の放出 		
	<input type="checkbox"/> GE01 放射性物質の放射線量の上昇 <input type="checkbox"/> GE02 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE03 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE04 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE05 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE06 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE07 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE08 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE09 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE10 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE11 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE12 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE13 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE14 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE15 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE16 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE17 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE18 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE19 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE20 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE21 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE22 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE23 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE24 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE25 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE26 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE27 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE28 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE29 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE30 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE31 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE32 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE33 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE34 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE35 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE36 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE37 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE38 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE39 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE40 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE41 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE42 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE43 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE44 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE45 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE46 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE47 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE48 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE49 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE50 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE51 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE52 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE53 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE54 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE55 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE56 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE57 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE58 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE59 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE60 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE61 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE62 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE63 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE64 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE65 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE66 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE67 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE68 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE69 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE70 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE71 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE72 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE73 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE74 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE75 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE76 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE77 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE78 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE79 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE80 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE81 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE82 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE83 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE84 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE85 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE86 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE87 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE88 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE89 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE90 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE91 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE92 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE93 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE94 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE95 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE96 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE97 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE98 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE99 放射性物質の放出 <input type="checkbox"/> GE00 放射性物質の放出 		
発生した特定事象の概要	(注記) * は規制放射線管理計画第7条の2第2項に該当する事象を示す 想定される原因 [調査中]、故障、誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、その他 ( ) 原子炉の運転状態 発生前 [運転中]、起動操作中、停止操作中、停止中 発生後 [状態監視]、停止操作中、停止、停止失敗 ECCS系の作動状態 要求信号作動なし・作動あり (自動、手動) [作動失敗] 検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況、主な施設・設備の状況等 排気筒 主排気筒モニタの指示値 運転中 [変化なし]、変化あり (3.87 cps → 3.87 cps) SGTS放射線モニタの指示値 運転中 [変化なし]、変化あり (3.33 cps → 3.33 cps) モニタリングポストの指示値 運転中 [変化なし]、変化あり (最大値 = - nSv/h → - nSv/h, 0, -) 湯水モニタの指示値 運転中 [変化なし]、変化あり (427 cps → 427 cps) その他 (湯水モニタは42号機の値を使用) 15:28 燃料容器破損の発生、原子炉冷却系破損の発生、格納容器破損の発生のおそれのため、15:31 GE42該当判断(試験装置:燃料容器破損)「有効燃料長の2/3未満」、格納容器破損「減圧禁止領域(S/V水漏との関係)及びGE1(減圧禁止領域(RPV圧力との関係))」。 RPV(原子炉圧力容器) S/P(圧力制御)7-4 備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。		



# No. 8 発生時刻順での記載（1 / 5）

2F第3報「警戒事態該当事象発生連絡後の経過報告」「発生事象と対応の概要」項目で、

13時33分 1号機原子炉建屋6階からの退避完了  
13時35分 1号機使用済燃料プール水位No.7露出

と記載すべきところ

13時35分 1号機使用済燃料プール水位No.7露出  
13時33分 1号機原子炉建屋6階からの退避完了

との記載になっていた。

発生時刻及び報告内容に相違は無いことから問題は無いと考えるが、より見やすい通報文を目指し、以下の改善を実施する。

## 訓練

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第二原子力発電所

発信時刻 13時50分

送信枚数 (1/2)

警戒事態該当事象発生連絡後の経過連絡 (第3報)

2022年 10月 7日	
原子力規制委員会, 福島県知事, 楡葉町長, 富岡町長 殿 福島第二原子力発電所	
警戒事態該当事象発生後の経過連絡	連絡者名 原子力防災管理者 [REDACTED] 連絡先 0240-25-4111(代) [REDACTED]
原子力災害対策指針及び福島第二原子力発電所原子力事業者防災業務計画に基づき、警戒事態該当事象発生連絡後の状況を以下のとおり連絡します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第二原子力発電所 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12
警戒事態該当事象の発生箇所(注1)	福島第二原子力発電所 1~4号機
警戒事態該当事象の発生時刻(注1)	2022年 10月 7日 13時 12分 (24時間表示)
警戒事態該当事象の種類(注1)	その他 所在市町村で震度6弱以上の地震発生 (対応日時, 対応の概要) 10月7日 <プラント状況> 13時30分 4号機 非常用ディーゼル発電設備自動停止 13時30分 1,4号機サイフォンブレイク※孔に養生シートが詰まっていることを確認 13時35分 1号機 使用済燃料プールの仮設水位計No.7露出 13時33分 1号機原子炉建屋6階は仮設水位計 No.6到達で雰囲気線量が100mSv/h以上に急激に上昇することから原子炉建屋6階から退避指示
発生事象と対応の概要(注2)	水処理建屋にて過水漏えいを確認  ※サイフォンブレイク 配管破断時にサイフォン効果によってプール水が大量に流出することを防止するための設備。使用済燃料プール冷却系統配管がプール水面より低い箇所破断して漏えいが発生した場合でも、使用済燃料プールの水位がサイフォンブレイク孔の位置まで下がるとそこで空気の吸い込みがあり、配管内に空気だまりができて漏えいが止まる。サイフォンブレイク孔に養生シートが詰まっているとプール水の漏えいを防止できないことから養生シートを撤去する。
その他の事項の対応(注3)	13時30分 4号機 非常用ディーゼル発電機室にて火報発報 13時30分 4号機 非常用ディーゼル発電機室にて火災を確認 13時33分 火災について119番通報により双葉広域消防本部へ連絡 13時36分 自衛消防隊出動





## No. 8 発生時刻順での記載（3/5）

### 事実関係の確認 2

通報班は、前記情報を取り纏めて「警戒事態該当事象発生連絡後の経過報告」を作成したが

1333に計画情報統括から出された水位計  
**No.6**露出予想時間の15分前に達したことに  
 よる1号機の退避指示、  
 その後に1335に出された1号機水位計No.7到達の報告について記載したが、  
 水位計の位置関係から1号機水位計**No.7**到達の方が早いと判断し記載順を入れ替えた

訓練	
東京電力ホールディングス株式会社 福島第二原子力発電所	
発信時刻	13時50分 送信枚数(1/2)
警戒事態該当事象発生連絡後の経過連絡 (第3報)	
2022年 10月 7日	
原子力規制委員会, 福島県知事, 楡葉町長, 富岡町長 殿 福島第二原子力発電所	
警戒事態該当事象発生後の経過連絡	連絡者名 原子力防災管理者 [REDACTED] 連絡先 0240-25-4111(代) [REDACTED]
原子力災害対策指針及び福島第二原子力発電所原子力事業者防災業務計画に基づき、警戒事態該当事象発生連絡後の状況を以下のとおり連絡します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第二原子力発電所 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12
警戒事態該当事象の発生箇所(注1)	福島第二原子力発電所 1~4号機
警戒事態該当事象の発生時刻(注1)	2022年 10月 7日 13時 12分 (24時間表示)
警戒事態該当事象の種類(注1)	その他 所在市町村で震度6弱以上の地震発生
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 10月7日 <プラント状況> 13時30分 4号機 非常用ディーゼル発電設備自動停止 13時30分 1, 4号機サイフォンブレイク※孔に養生シートが詰まっていることを確認 13時35分 1号機 使用済燃料プールの仮設水位計No. 7露出 13時33分 1号機原子炉建屋6階は仮設水位計No.6到達で雰囲気線量が100mSv/h以上に急激に上昇することから原子炉建屋6階から退避指示  水処理建屋にてろ過水漏えいを確認  ※サイフォンブレイク 配管破断時等にサイフォン効果によってプール水が大量に流出することを防止するための設備。使用済燃料プール冷却系統配管がプール水面より低い箇所破断して漏えいが発生した場合でも、使用済燃料プールの水位がサイフォンブレイク孔の位置まで下がるとそこで空気の吸い込みがあり、配管内に空気だまりができて漏えいが止まる。サイフォンブレイク孔に養生シートが詰まっているとプール水の漏えいを防止できないことから養生シートを撤去する。
その他の事項の対応(注3)	13時30分 4号機 非常用ディーゼル発電機室にて火報発報 13時30分 4号機 非常用ディーゼル発電機室にて火災を確認 13時33分 火災について119番通報により双葉広域消防本部へ連絡 13時36分 自衛消防隊出動

## No. 8 発生時刻順での記載（4/5）

### 課題の洗い出し: 時系列に関するチェックが漏れていた

通報班は社内手順書により通報文の記載は時系列で並べることとなっていたが、発生時刻及び発生事象の現物チェックは実施していたが、時系列としての時刻チェックが漏れていた。

当事象発生連絡後の状況を以下のとおり連絡しよ。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第二原子力発電所 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12
警戒事態該当事象の発生箇所(注1)	福島第二原子力発電所 1~4 号機
警戒事態該当事象の発生時刻(注1)	2022年 10月 7日 13時 12分 (24時間表示)
警戒事態該当事象の種類(注1)	その他 所在市町村で震度6弱以上の地震発生
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 10月7日 <プラント状況> 13時30分 4号機 非常用ディーゼル発電設備自動停止 13時30分 1、4号機サイフォンブレイク※孔に養生シートが詰まっていることを確認 13時35分 1号機 使用済燃料プールの仮設水位計No. 7露出 13時33分 1号機原子炉建屋6階は仮設水位計 No.6到達で雰囲気線量が100mSv/h以上に急激に上昇することから原子炉建屋6階から退避指示 水処理建屋にてろ過水漏えいを確認

## No. 8 発生時刻順での記載（5 / 5）

---

### 対 策

#### 1. チェックシートに時系列に関するチェックについて追加

通報文のチェック項目として、記載内容についてのチェックに加えて、時系列に事象が並んでいるかのチェックを追加する。

#### 2. 社内手順書に今回の事例を記載し、周知を行う

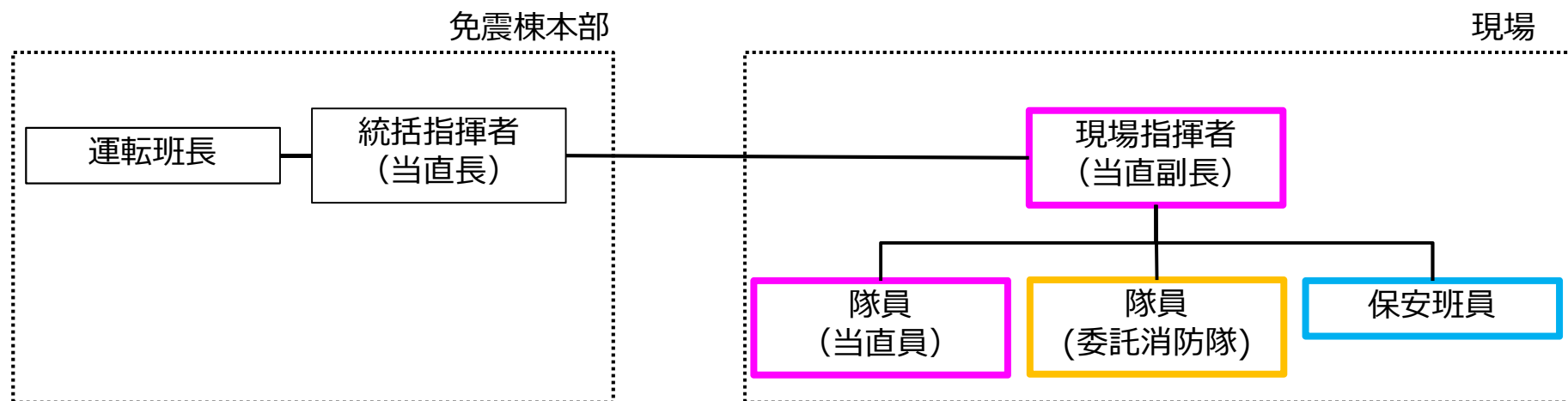
社内手順書に今回の事例を記載し、周知を行い、通報班内で理解を深め、通報文作成時における留意点とする。

#### 3. 上記 1. 2 を周知徹底のうえ、訓練を実施し、習熟を深める。



## No.9 消火活動開始が遅れた件（1/7）

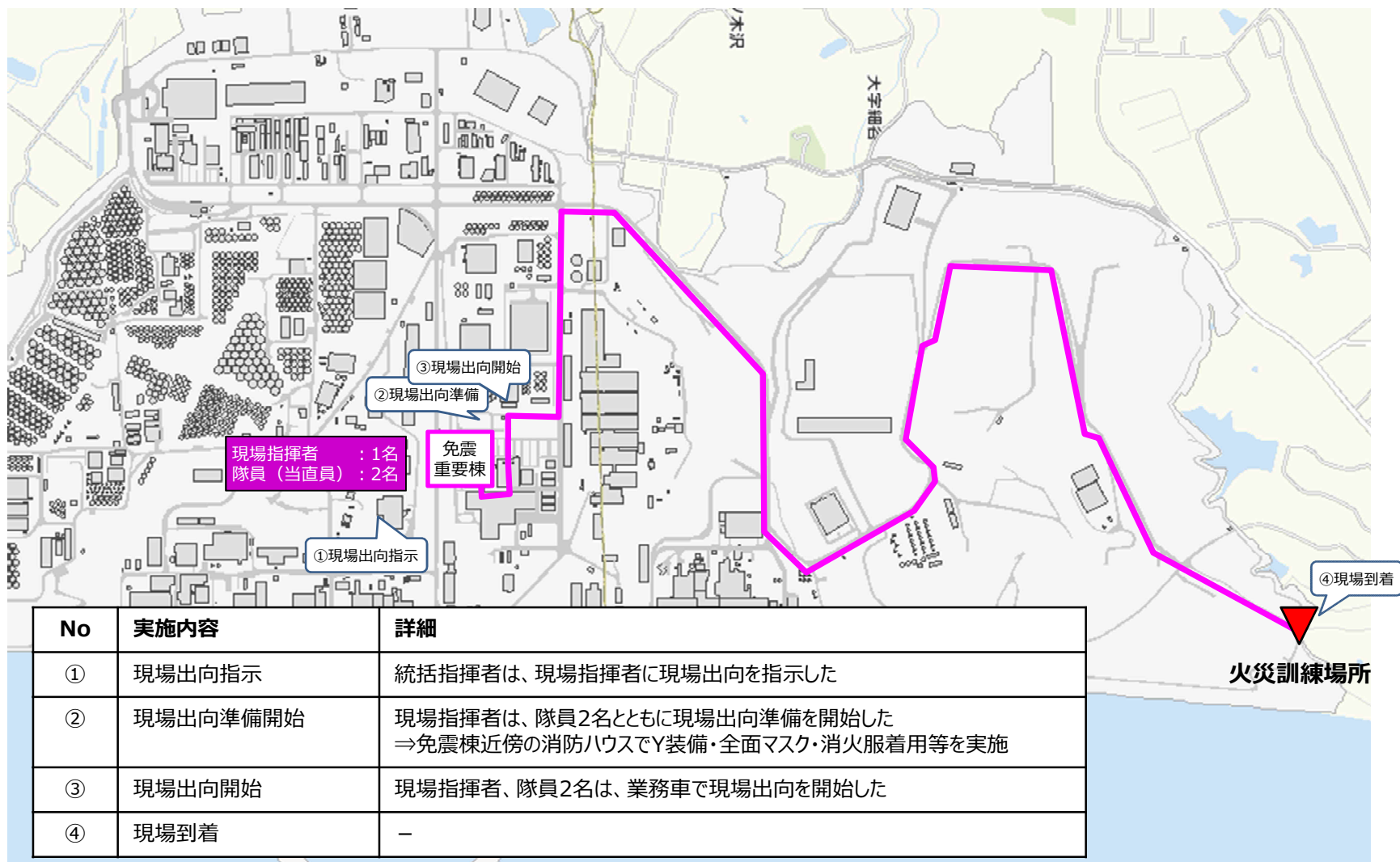
### 自衛消防隊組織表



役割	主な任務の内容	要員数	出向開始場所
統括指揮者 (当直長)	・消火活動全般の指揮	1	-
現場指揮者 (当直副長)	・消火活動の指揮	1	免震重要棟
隊員 (当直員)	・消火活動 ・消防署員への情報提供 ・消防署員の誘導 ・電源・ガスの遮断 ・負傷者の救出救護	2	免震重要棟
隊員 (委託消防隊)	・消火活動	6	企業棟
保安班員	・放射線測定管理	2	新事務本館

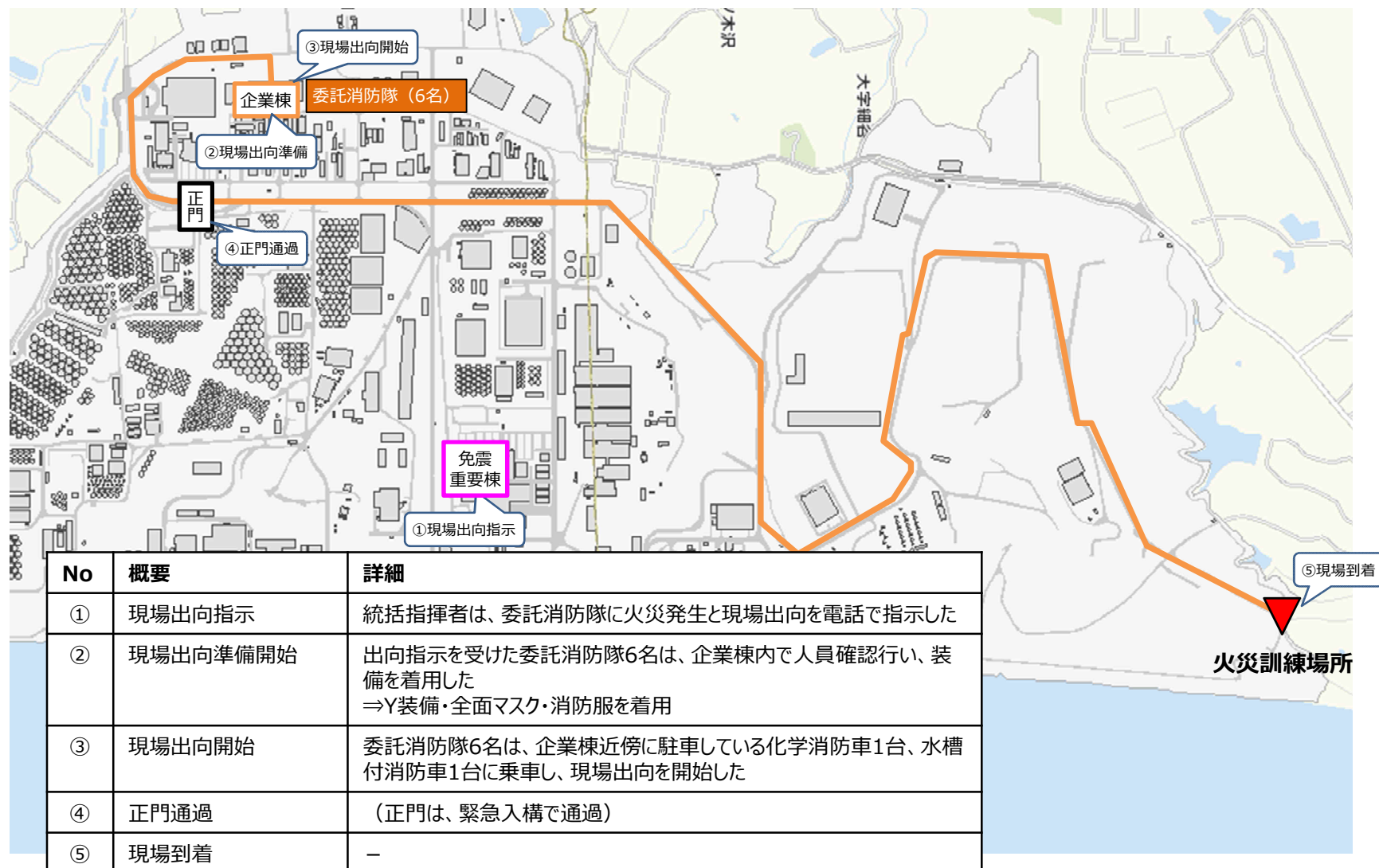
## No. 9 消火活動開始が遅れた件（2/7）

### 現場指揮者、隊員（当直員）の動線



## No.9 消火活動開始が遅れた件（3/7）

### 隊員（委託消防隊）の動線



# No.9 消火活動開始が遅れた件（4/7）

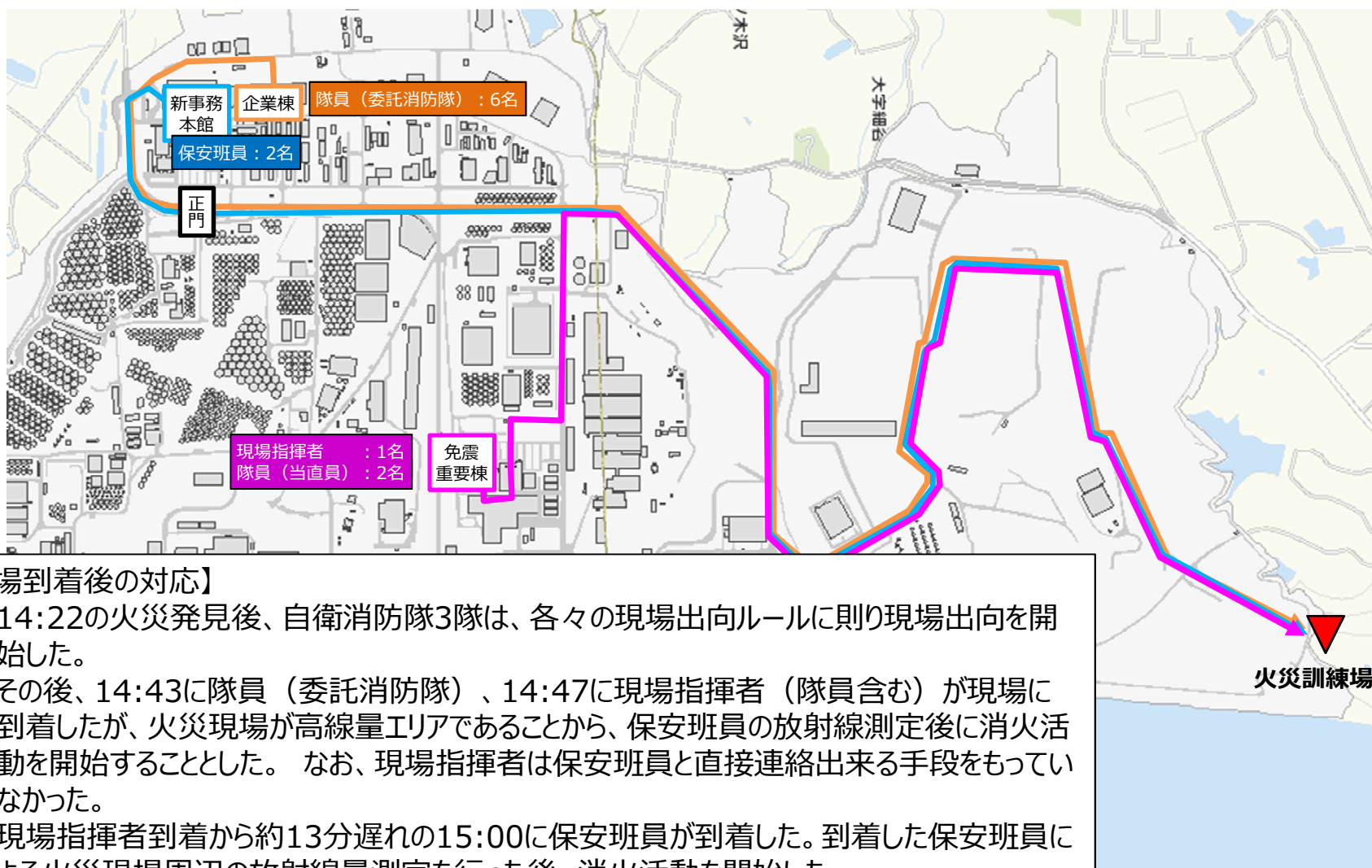
## 保安班員の動線



No	概要	詳細
①	現場出向指示	免震棟本部の保安班長は、新事務本館の保安班員に火災発生と現場出向を電話で指示した
②	現場出向準備開始①	出向指示を受けた保安班員は、入退域管理棟の委託員に放射線測定器を用意し、新事務本館に届けるよう指示した ⇒電離箱式サーベイメータ、汚染サーベイメータ、ダストサンプラー
③	現場出向準備開始②	保安班員2名は、新事務本館内で装備を着用し、委託員から放射線測定器を受け取った ⇒Y装備・全面マスク・消防服を着用
④	現場出向開始	保安班員2名は、新事務本館近傍の業務車に乗車し、現場出向を開始した
④	正門通過	(正門は、緊急入構で通過)
⑤	現場到着	-



## No. 9 消火活動開始が遅れた件（5/7）



### 【現場到着後の対応】

- 14:22の火災発見後、自衛消防隊3隊は、各々の現場出向ルールに則り現場出向を開始した。
- その後、14:43に隊員（委託消防隊）、14:47に現場指揮者（隊員含む）が現場に到着したが、火災現場が高線量エリアであることから、保安班員の放射線測定後に消火活動を開始することとした。なお、現場指揮者は保安班員と直接連絡出来る手段をもっていなかった。
- 現場指揮者到着から約13分遅れの15:00に保安班員が到着した。到着した保安班員による火災現場周辺の放射線量測定を行った後、消火活動を開始した。

### 【問題点】

- 保安班が到着するまで消火活動を開始できなかった。

## No.9 消火活動開始が遅れた件（6/7）

---

### 原因と対策

#### <原因>

自衛消防隊の消火活動は、保安班員が火災現場の放射線量を測定した後に開始する手順としているが、保安班員の到着が遅れたことを考慮した手順になっていなかった。

#### <対策>

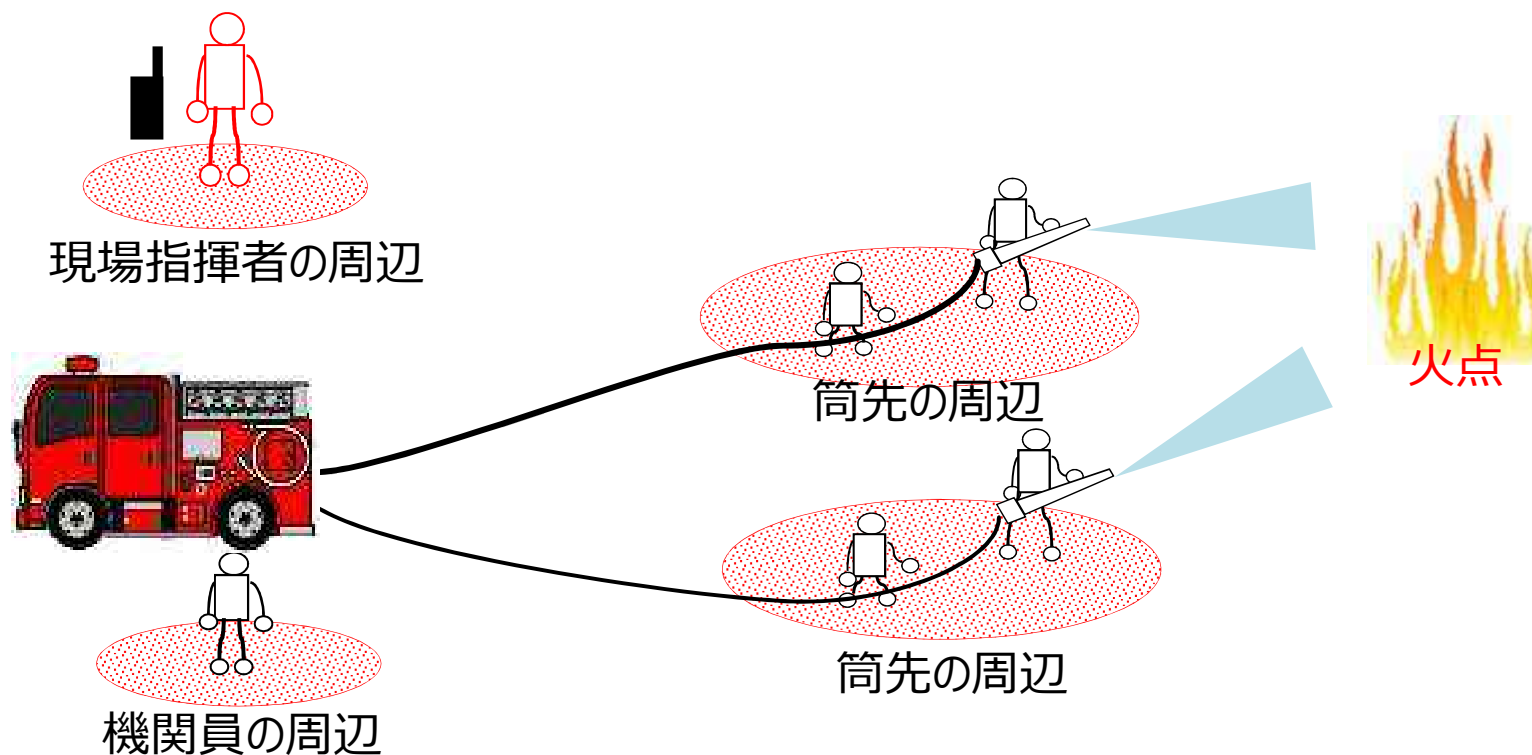
保安班員の到着を待たずとも消火活動を開始できるよう隊員（当直員）が所持している簡易放射線測定器を用いて、初期の消火活動に必要な場所（筒先・機関員の周辺）の放射線量測定を行った後、消火活動を開始する手順に変更する。なお、今後の訓練では、保安班員到着が遅れるマルファンクションを加え、手順の定着を図る。

#### <その他改善事項>

現場指揮者は、全ての隊員と直接連絡できる手段を確保できていなかった。地震後であることを踏まえた場合、アクセスルート損壊や業務車のトラブルにより到着が遅れる可能性があるため、全ての隊員の出向状況や到着遅れを把握できるよう、トランシーバーの所持を手順化する。

## No.9 消火活動開始が遅れた件（7/7）

### 対策後のイメージ



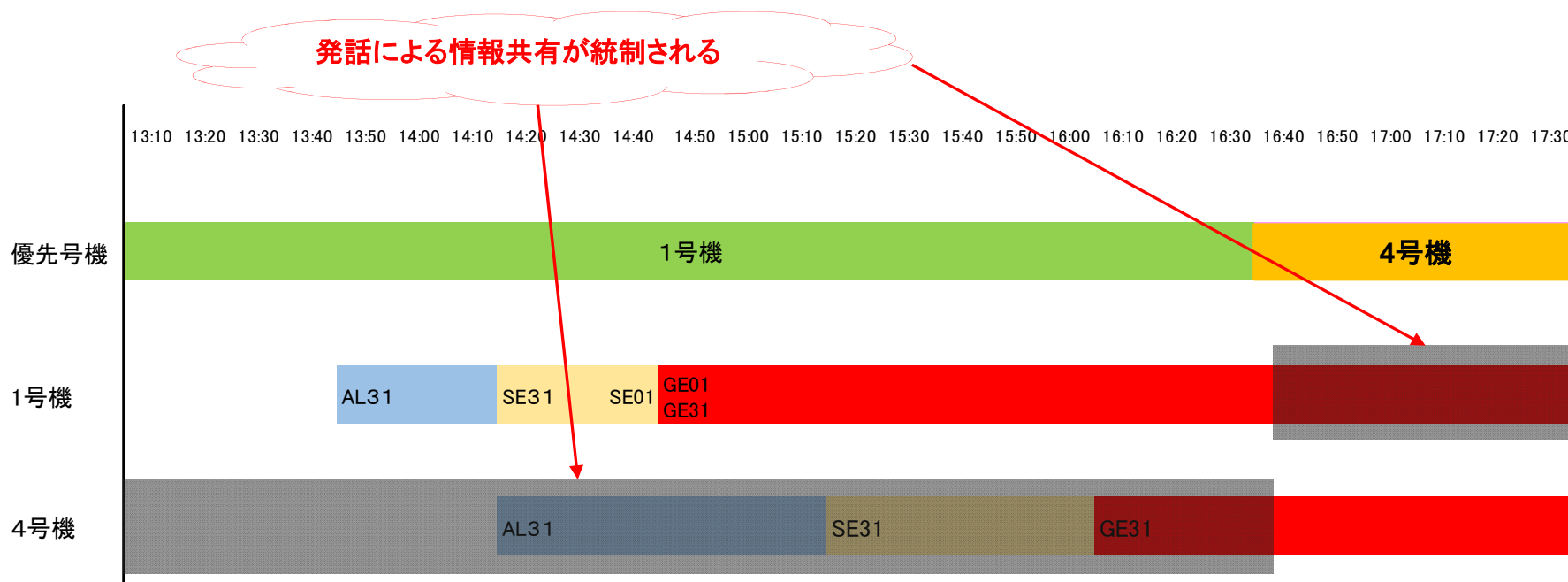
 : 簡易測定器で測定する場所

## No.10 複数号機発災時の発話統制（1 / 5）

今回訓練では複数プラントの発災を想定した訓練であったが、より使用済み燃料プールの水位低下率が高い1号機を優先号機とし、発話統制を行った結果、4号機に関する発話が減ったことにより、4号機の情報共有が少ないと感じられる場面が確認された。

（ただし、社内情報共有ツールにより情報発信は行われており共有はできていた）

実際には社内情報共有ツールにより優先号機以外の情報も共有されており、問題はなかったが、今後、事象進展が近い状態での複数号機発災に備えさらなる改善として次の対応を実施していく。





## No.10 複数号機発災時の発話統制（2/5）

### 事実関係の確認 1

本部内での発話による情報共有については、発電所の情報共有ルールに則り、計画情報統括により発話統制を実施することにより、発話の渋滞により情報遅れを防ぐ運用としている。

<b>緊急時対応ルール</b> 改訂 1.1 <b>TEPCO</b>	<b>ルール</b> <b>TEPCO</b>
防災安全 G	式（流れ） 部長、計画・情報統括、安全関連指示は安全監督担当のみが指示 本全員又は指示された者が挙手+リョウカイ。最後も挙手+リョウカイ。 部全員が報告でき、本部長又は計画・情報統括のみが 挙手+リョウカイの後、発話する。 後、本部長又は計画・情報統括のみが挙手+リョウカイ。 部全員が周知でき、本部長又は計画・情報統括が挙手+リョウカイ後に 発話する。その後、本部長が挙手+リョウカイ。

- ① **計画情報統括はその時々で重要となる情報を本部内へ周知し不要な発話がなされないよう発話統制を実施する**
- ② 各発話者は計画情報統括の発話統制に従い必要な発話のみを実施し、他の情報はブリーフィングでまとめて共有する。
- ③ **発話の内容は端的にする**
- ④ **発話の出だしは「誰から」「指示する」、「報告する」、「周知する」**
- ⑤ **発話時に C O P 類で情報共有する場合は資料名を発話**  
 ※書画カメラ使用時は原則 A 4 横で写す
- ⑥ **時刻を必ず発話する**

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

5

## No.10 複数号機発災時の発話統制（3/5）

### 事実関係の確認 2

また、緊急で共有すべき情報（**人身安全、放射線量、設備（火災含む）、環境、通報事項（施設運用上の基準逸脱、EAL）**、**重大な局面シート**を作成した号機の**水位計位置**）については定めてあり、発話統制中であっても割り込みで発話されていた。

#### ⑥緊急発話について

TEPCO

##### ◎緊急発話ルール

以下の5項目について、**状況の悪化**や**緊急の対応が見込まれる場合**ブリーフィング、目標設定会議に関係なくどのシーンにおいても**緊急発話で情報共有**を図ること。

- ①**人身安全** ②**放射線量** ③**設備（火災含む）** ④**環境**
- ⑤**通報事項（施設運用上の基準逸脱、EAL）**
- ⑥**重大な局面シートを作成した号機の水位計位置(No.O到達)**

※施設運用上の基準逸脱は、当直長判断時刻を確実に発話  
退避判断水位又は線量が指示された場合は、その水位、線量で緊急発話する

##### 発話例

**緊急！緊急！**  
**発電班長から報告**  
**挙手+リョウカイ**  
**プラント状況について書画にて共有**  
**1425 2号機 SFP仮設水位計 接点No. 6 露出**  
**AL31に該当**  
**以上**

©TEPCO

# No.10 複数号機発災時の発話統制（4/5）

## 事実関係の確認 3

今回訓練では複数プラントの発災を想定した訓練であったが、より使用済み燃料プールの水位低下率が大きい1号機を優先号機とし、発話統制を行った結果、4号機に関する発話が減ったことにより、4号機の情報共有が少ないと感じられる場面が確認された。

（ただし、社内情報共有ツールにより情報発信は行われており共有はできていた）

確認した結果から、

1. 発話統制が行われていたことから発話での情報共有は必要ないと思った。
2. 発話すべきか迷ったが、緊急発話に該当しないため発話できなかった。
3. 社内情報共有ツールで確認できる事から発話は必須でないと思った。

との事象が確認された。

### 復旧班活動ログ(抜粋)

起発日時	通報	緊急	発話者	内容	操作
2022/10/07 15:21:00			2F復旧		
2022/10/07 15:16:00			2F復旧	1 5 1 0 2 F 4 【報告】→全体 【4号 SFP注水（ホース展開）ホース展開；DWラインへ1号防火水槽】 場所：構内 1号機屋外、機械3名、放管1名同行 【ホース展開：DWラインへ1号防火水槽完了】	編集 発話者復写
2022/10/07 15:15:19			2F復旧	1 5 1 0 共通 【報告】→全体 電源車現場到着（4号 P/C4D-1）	編集 発話者復写
2022/10/07 15:14:54			2F復旧	1 5 1 0 共通 【報告】→全体 電源車現場到着（4号 P/C4C-1）	編集 発話者復写
2022/10/07 15:13:00			2F復旧	1 5 1 0 2 F 1 【報告】→全体 出向【アクセス復旧後の消防車1号防火水槽取り付け】 場所：構内 1号機屋外、機械3名、放管1名同行 【消防車移動完了（1号防火水槽）】	編集 発話者復写
2022/10/07 15:12:00			2F復旧	1 5 0 2 共通 【報告】→全体 P/C4D-1電源車現場出向 目標時間：15:10 装備：一般服 A P D設定 4mSv 行き先：4号 P/C4C-1 電計：3名 機械：2名	編集 発話者復写
2022/10/07 15:11:00			2F復旧	1 5 0 5 2 F 4 【指示】→復旧班長 4号 滞留水処理C/S HCWサンブ	編集 発話者復写
2022/10/07 15:09:59			2F復旧	1 5 0 2 共通 【報告】→全体 P/C4C-1電源車現場出向 装備：一般服 A P D設定 4mSv 行き先：4号 P/C4C-1 電計：3名 機械：2名 目標時間：15:10	編集 発話者復写
2022/10/07 15:08:00			2F復旧	1 5 0 5 2 F 1 【指示】→全体 1号 滞留水処理C/S HCWサンブ	編集 発話者復写
2022/10/07 15:03:16			2F復旧	1 5 0 0 共通 【指示】→全体 電源車出動：P/C4C-1出動指示 電計：3名 機械：2名	編集 発話者復写
2022/10/07 15:03:00			2F復旧	1 5 0 0 2 F 1 【報告】→全体 出向【アクセス復旧後の消防車1号防火水槽取り付け】 場所：構内 1号機屋外、機械3名、放管1名同行【目標時間 1 5 時 1 0 分】	編集 発話者復写
2022/10/07 15:03:00			2F復旧	1 5 0 0 共通 【指示】→全体 電源車出動：P/C4D-1出動指示 電計：3名 機械：2名	編集 発話者復写

## No.10 複数号機発災時の発話統制（5/5）

### 課題1. 発話統制のルールが詳細でないことから必要な発話が漏れる可能性がある

現状、発話統制ルール及び緊急時の発話ルールは定められており、必要最小限の共有は行われると考える。

しかし、事象進展速度が近い場合に、優先号機以外に発話により共有すべき情報のルールが無い結果、優先号機以外の発話が統制され、情報共有に偏りが出る可能性がある。

### 課題2. 発話統制により、統制外の発話による情報共有が行われない

社内情報共有ツールにより情報の共有は行われるが、複数号機で事象進展速度が近い場合に優先号機以外の発話による情報共有が行われず、共有の遅れが発生する可能性がある。

### 対策：発話統制ルールの詳細を追加し、計画応報統括や発話者が迷わないルール作成を行い、周知・訓練を行う

発話統制に関するルールについて詳細な運用方法を定め、現状の緊急発話に加え、優先号機以外でも発話にて情報共有すべき事象についてルール化を行う。

修正されたルールを周知のうえ、訓練を実施し、習熟を図ることとする。



# No.11 本社目標設定会議の迅速性について（1/2）

## 本社目標設定会議所要時間一覧

【各会議での発話実績】

役 職	目標時間	会議 1 回目 13：45～13:50	会議 2 回目 14：29～14:38	会議3回目 15：50～16:05
コマンダー	5秒	3	3	3
計画・情報統括（1F）	80秒	97	82	99
復旧統括（1F）	60秒	—	45	85
計画・情報統括（2F）	80秒	57	59	91
復旧統括（2F）	60秒	21	86	240
総務統括	30秒	42	29	25
支援統括	30秒	—	11	83
避難支援統括	30秒	—	26	34
対外対応統括	30秒	—	46	72
コマンダー（1F）	50秒	—	42	37
コマンダー（2F）	50秒	—	38	30
本部長	40秒	47	75	120
コマンダー（まとめ）	25秒	15	11	17
合 計	9分30秒	4分42 秒	9分13秒	15分36秒

# No.11 本社目標設定会議の迅速性について（2/2）

## 本社目標設定会議3回目の所要時間と評価

【各会議での発話実績】

役職	目標時間	会議3回目 15:50~16:05
コマンダー	5秒	3
計画・情報統括（1F）	80秒	99
復旧統括（1F）	60秒	85
計画・情報統括（2F）	80秒	91
復旧統括（2F）	60秒	240
総務統括	30秒	25
支援統括	30秒	83
避難支援統括	30秒	34
対外対応統括	30秒	72
コマンダー（1F）	50秒	37
コマンダー（2F）	50秒	30
本部長	40秒	120
コマンダー（まとめ）	25秒	17
合計	9分30秒	15分36秒

2F側が1F側より逼迫した状況ではあったが、1F側の3倍近く発話時間を要している。

復旧戦略は非常に丁寧に説明されていた。要点を絞り、発話時間短縮を要検討

後方支援拠点の立ち上げスケジュールはタイムテーブルの共有で省略を要検討

カスタマーサービス応答率等については省略を要検討

下記事項に言及があり、内容は妥当と評価する。不明点を質疑・確認した結果、時間を要した。

- ・自衛隊等との連動
- ・要員の交代
- ・リスク評価
- ・プッシュ型のサイト支援

# No.12 通報文の事業者防災業務計画との整合 (1/3)

## 1F事業者防災業務計画の25条通報様式(様式9-1)

様式9-1 (1/2)

東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一原子力発電所

添付

応急措置の概要 (原子炉施設) (第 報)

年 月 日 時 分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名  
連絡先

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2-2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所 号機
特定事象の発生時刻(注1)	年 月 日 時 分 (24時間表示)
特定事象の種類(注1)	
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要)          ※添付の有り・無し
その他の事項の対応(注3)	

備考 この用紙の大きさは, 日本産業規格A4とする。  
 (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。  
 (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。  
 (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

様式9-1 (2/2)

添付

応急措置の概要 (福島第一原子力発電所第 号機状況)

(確認時刻: 月 日 時 分)

原子炉炉水温度	℃	外部電源受電	受電有り・受電無し
格納容器圧力	(M・k)Pa (gage)	非常用交流発電機受電	受電有り・受電無し・不要
サブプレッションプール水温 (平均)	℃	原子炉圧力容器注水	注水有り・注水無し・不要
サブプレッションプール水位	mm		
格納容器内水素濃度	Vol%		

(評価時刻: 月 日 時 分)

放出開始時刻	月 日 時 分頃	放出箇所	
放出停止時刻	月 日 時 分頃	放出高さ(地上高)	m
放出実績評価	評価時点での放出率	評価時刻までの放出量	
希ガス	Bq/h		Bq
ヨウ素	Bq/h		Bq
その他(核種: )	Bq/h		Bq

(確認時刻: 月 日 時 分)

排気筒モニタ	排気筒モニタ	(cpm・cps)	非常用ガス処理系ガスモニタ	(cpm・cps)
モニタリングポスト	名称			
	(n・μ)Gy/h			
気象情報	天候		風向	
	風速	m/s	大気安定度	

4. その他





# No.12 通報文の事業者防災業務計画との整合 (3/3)

## 10月7日緊急時演習時の25条通報(1F第7報)

1Fパラメータリスト(水処理)

1F	備考	項目	単位	経過時間(h)		入力時間		0.15		0.30		1.00		1.15		1.30		1.45		2.00		2.15	
				13:45	14:00	14:15	14:30	14:45	15:00	15:15	15:30	15:45	16:00										
プラント		原子炉建屋水処理大機	mm	-2040	-2039	-514	-43	-880	-612	-544	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514
		サブコンテナ水処理(機小機)	mm	-57	-50	-43	-544	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534
1号機		タービン凝縮水処理(機大機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
		タービン凝縮水処理(機小機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
2号機		タービン凝縮水処理(機大機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
		タービン凝縮水処理(機小機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
3号機		タービン凝縮水処理(機大機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
		タービン凝縮水処理(機小機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
4号機		タービン凝縮水処理(機大機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
		タービン凝縮水処理(機小機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
PMB		タービン凝縮水処理(機大機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
		タービン凝縮水処理(機小機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
HTT		タービン凝縮水処理(機大機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810
		タービン凝縮水処理(機小機)	mm	-650	-592	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810	-1810	-514	-1620	-692	-534	-1400	-514	-1810

敷地境界MPおよびダストモニタ指示値  
福島第一原子力発電所(10月7日)  
気象およびMP放射線量率

13時50分	気象	14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分
W	風向(10m高)	W	←	←	←	←	
1.0 m/s	風速(10m高)	1.0 m/s	←	←	←	←	
D	大気安定度	D	←	←	←	←	

13時50分	放射線量率	指示値(μSv/h)				
		14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分
0.584	MP-1	0.584	←	←	←	0.585
0.836	MP-2	0.836	←	←	←	←
0.532	MP-3	0.532	←	←	←	0.533
1.009	MP-4	1.009	←	←	←	1.011
0.717	MP-5	0.717	←	←	←	←
0.341	MP-6	0.341	←	←	←	←
0.589	MP-7	0.589	←	←	←	←
0.555	MP-8	0.555	←	←	←	←
<0.01	西門(中性子)	<0.01	←	←	←	←

備考 10分前の値と同じ場合は「←」と表示する。

MP 可搬型ダストモニタ

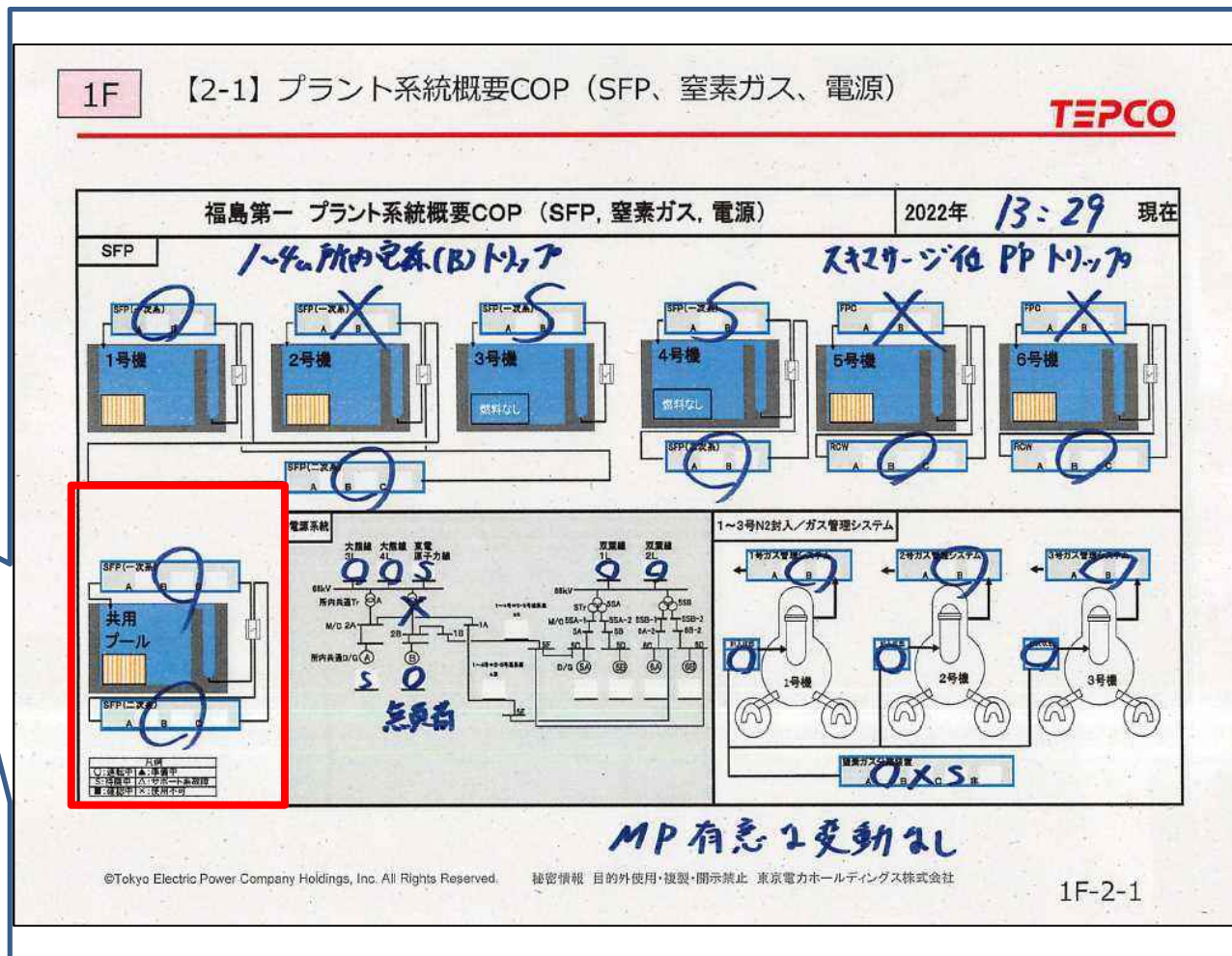
13時50分	ダスト濃度	指示値(Bq/cm <sup>3</sup> )				
		14時00分	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分
1.00E-06	MP-1	1.00E-06	←	←	←	←
1.00E-06	MP-2	1.00E-06	←	←	←	←
1.00E-06	MP-3	1.00E-06	←	←	←	←
1.00E-06	MP-4	1.00E-06	←	←	←	←
1.00E-06	MP-5	1.00E-06	←	←	←	←
1.00E-06	MP-6	1.00E-06	←	←	←	←
1.00E-06	MP-7	1.00E-06	←	←	←	←
1.00E-06	MP-8	1.00E-06	←	←	←	←

備考 10分前の値と同じ場合は「←」と表示する。

# No.14 1 F 共用プール安心情報の説明

## 訓練時の書画投影COP(13:29)の状況

書画投影時の状況



共用プールに異常がないことを記入したプラント系統概要COPを書画にて投影、また、共用プールに燃料が入っていることは言及していたが、安心情報の発話はなかった。